リニューアルオープンする「奈良まほろば館」（東京都港区新橋）に 120V型 8Kディスプレイ＜8M-B120C＞ 2台を納入

文化遺産や風景、特産品など、さまざまな高精細映像で、奈良県の魅力を発信

シャープ株式会社　　2021年08月11日

　シャープは、新橋（東京都港区）にリニューアルオープンする「奈良まほろば館」に、業界最大クラス※1となる120V型 8Kディスプレイ＜8M-B120C＞ 2台を納入しました。

「奈良まほろば館」（設置風景）

「奈良まほろば館」は、首都圏における奈良県の情報発信拠点です。奈良県の文化・歴史を伝えるイベントや観光案内などを行うほか、奈良県の特産品や伝統工芸品などを購入できるショップや奈良県産の食材を活用したメニューを楽しめるレストランが設けられています。今般、日本橋（東京都中央区）から新橋に場所を移し、8月10日にリニューアルオープンします。

新装「奈良まほろば館」では、新橋駅から近く、大通りに面した立地を活かし、施設正面のショーウィンドウに120V型 8Kディスプレイが2台設置されます。奈良県の文化遺産や豊かな自然が織りなす風景、特産品など、さまざまな高精細映像で、奈良県の魅力を発信。120V型の大画面と8Kの超高精細表示による圧倒的な表現力で、施設を訪れる人や道行く人を魅了します。また、施設案内やイベント情報の告知などにも活用される予定です。

納入機器および台数	納入場所	運用開始日
120V型 8Kディスプレイ ＜8M-B120C＞：2台	奈良まほろば館 （東京都港区新橋1-8-4）	2021年8月10日

※1　8K液晶パネルを搭載したディスプレイにおいて（2021年8月6日現在、シャープ調べ）。

本製品に関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。
公式サイト：https://jp.sharp/business/lcd-display/